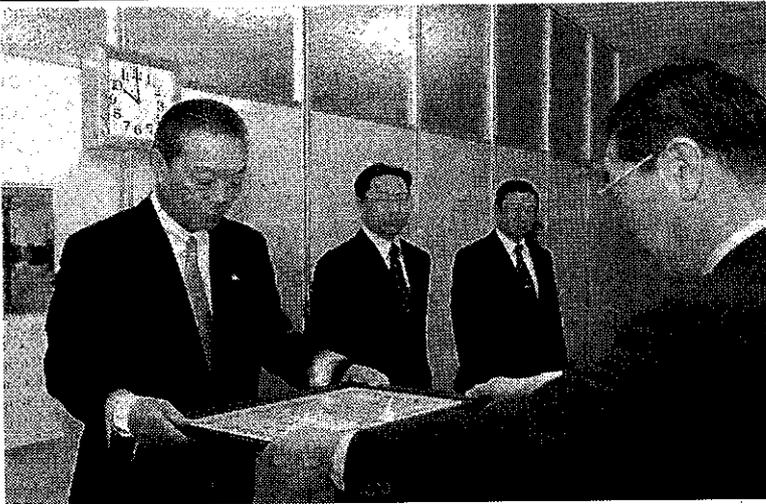


工事現場彩った電飾

広尾の小学校に寄贈

建設会社



【広尾】広尾高体育館「経常建設共同企業体」はの建設工事を請け負って十七日、工事現場の仮囲いた「宮坂・畑下・大樹」を装飾したイルミネー

ション一式三十万円相当を広尾小と広尾第二小に寄贈した。町教委の山下純一教育長から各企業に感謝状が贈られた。

このイルミネーションは、サンタクロースなどのモチーフ八個など約三千球。昨年十月から十二月二十五日まで点灯し、住民の目を楽しました。このほど工事が終了したことから、町内の小学校への寄贈を決めた。

この日、三企業の関係者が町役場を訪れ、宮坂建設工業(帯広)の宇佐美恭広常務は「広尾はサンタのまち。地域貢献につながれば」とあいさつ。山下教育長は「子供の夢をほぐむだけでなく、町にとってもありがたい」と話した。

(赤木国香) 山下教育長(右)から感謝状を受け取る建設会社の関係者